

株式会社AA様

実践事例研究 業務分析調査報告会

201Y年M月DD日

実践事例研究グループ

実践事例研究グループ・メンバー

磯島 裕樹、田口 哲夫、藤島 勇人、前田 育男、武藤 康信、(宮島 仁)

実践事例研究：業務分析調査

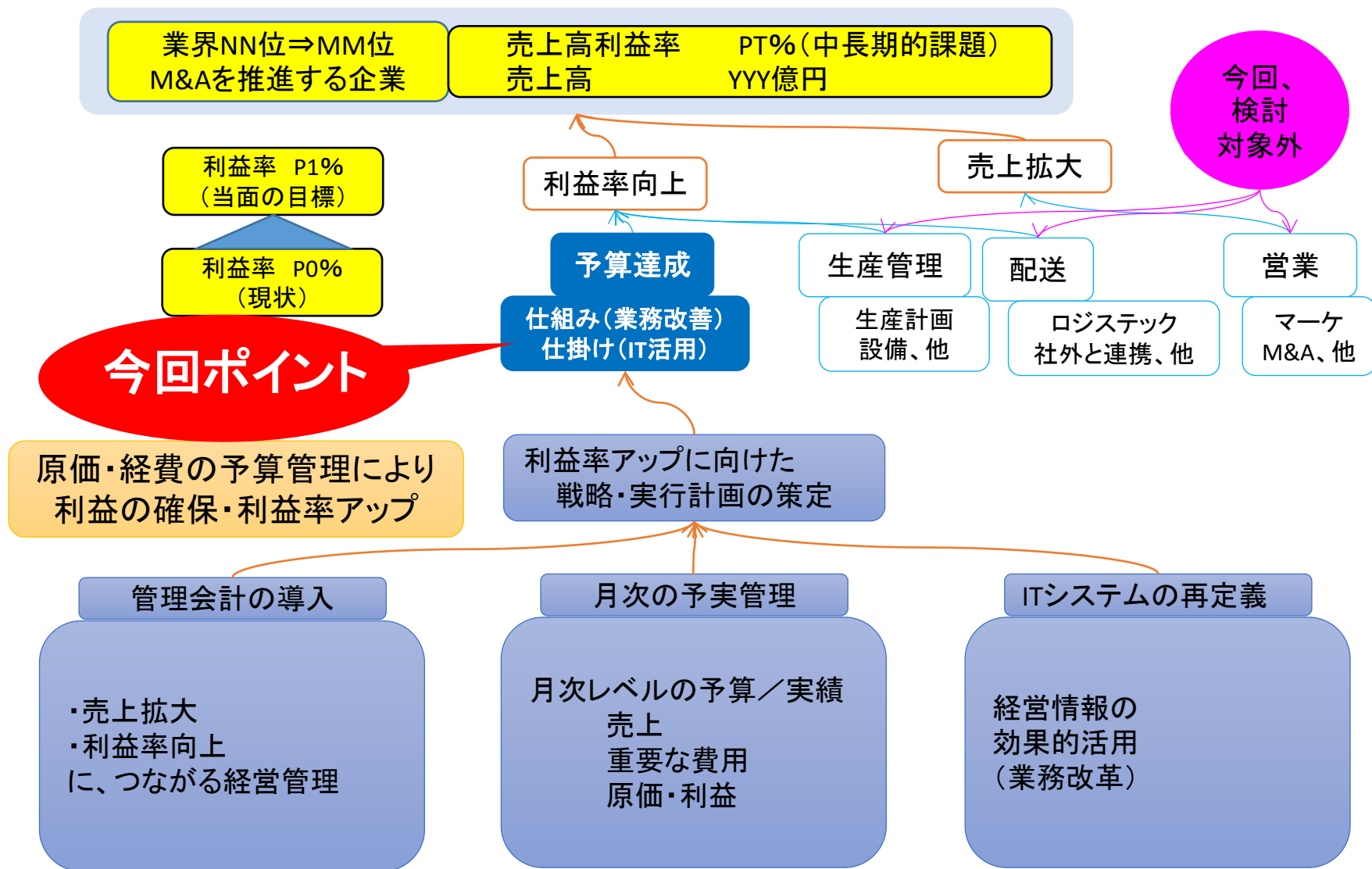
実践事例研究の日程

実施事項	月日	場所
1. プロジェクト立ち上げ	8月3日(日)	
2. 調査(第1日目)	8月9日(土)	(株)AA様
3. 調査(第2日目)	8月16日(土)	(株)AA様
4. 調査(第3日目)・分析	8月23日(土)	(株)AA様
5. 分析	8月31日(日)	
6. 報告会	9月6日(土)	(株)AA様

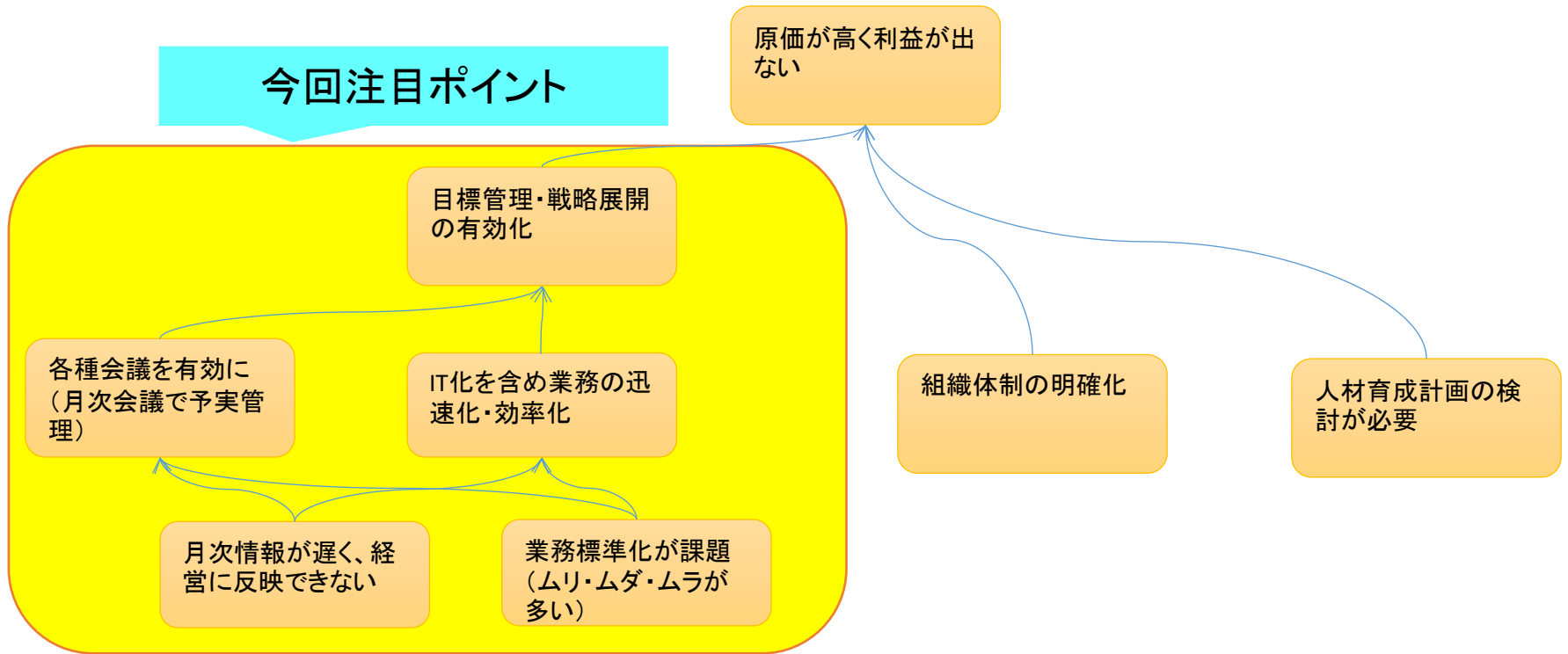
(株)AA様にて、3日間で行われた調査(分析)は、実践事例研究として社長様以下従業員のヒアリングとヒアリングにより確認された帳票等の資料の確認等を実施した。

実際の業務分析では、調査・分析は十分な時間をかけ必要に応じ詳細に実施される。

1. 経営ビジョン達成に向けた課題の整理



1. 現状の問題と課題(ヒアリング結果まとめ)



検討項目	現状	問題・課題
経営目標ビジョン	売上 億円・業界トップ 位が目標	(今回検討対象範囲外)
	売上高利益率 %を目標	原価が高く利益が出ない
予算・目標	目標管理・戦略展開はされているが効果が見えにくい	目標管理・戦略展開・運用に課題がある
会議運営	各種会議が効果的に開催されていない	会議運営方法が課題(ツール)
ITシステム	ITによる業務の迅速化・効率化が不十分	IT戦略展開が不十分
組織	組織・役割等が不明確	組織体制の明確化
育成・教育	経営戦略遂行のための人材育成計画が不十分	人材育成計画の構築
月次処理・報告	月次情報が遅く、経営に反映できない	管理会計の活用
業務標準	業務標準化のおくれによりムリ・ムダ・ムラが多い	業務標準化の推進

1. 戦略・実行計画における現状と問題点

(1) 現状

戦略立案・実行計画の仕組みは十分に揃っている

⇒この仕組みを基盤として、運用面でさらなる改善を実施することで、作成した資料や管理情報をより有効に経営に活用していくことができる

全社

中期経営ビジョン

戦略

運営方針

具体策

事業所

個人

目標

具体策

目標

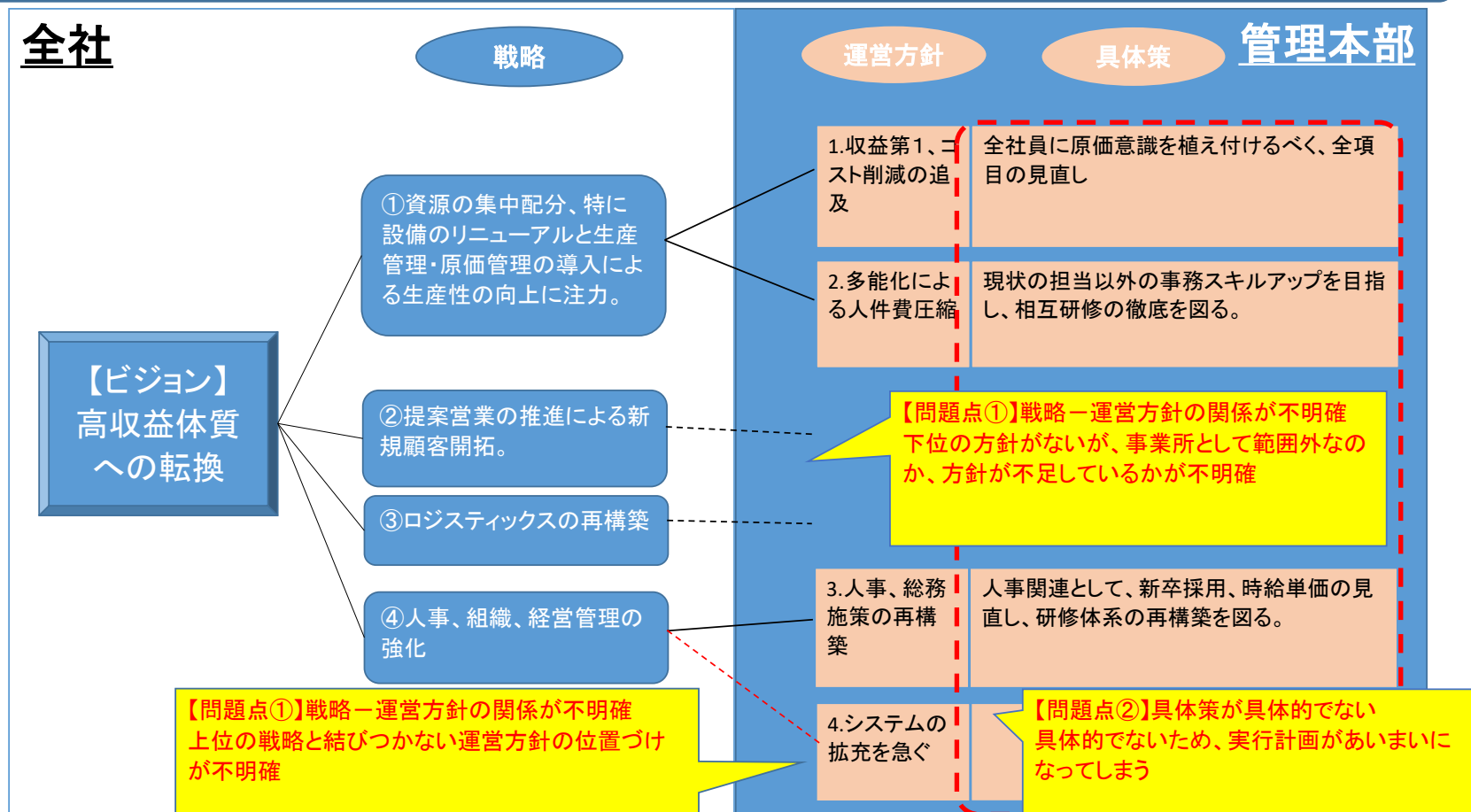
具体策

1. 戦略・実行計画における現状と問題点

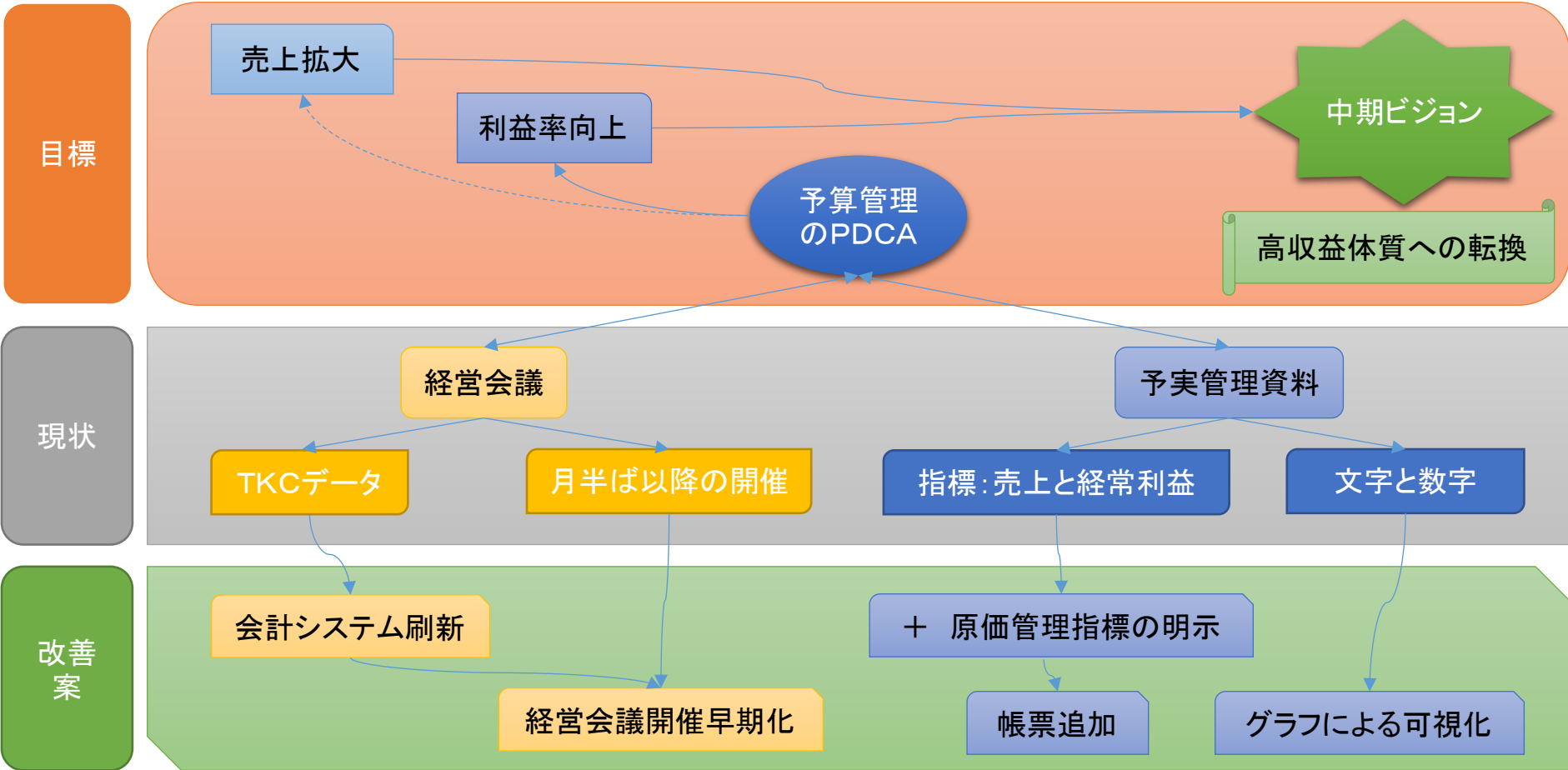
(2) 問題点

1) 事業所レベル

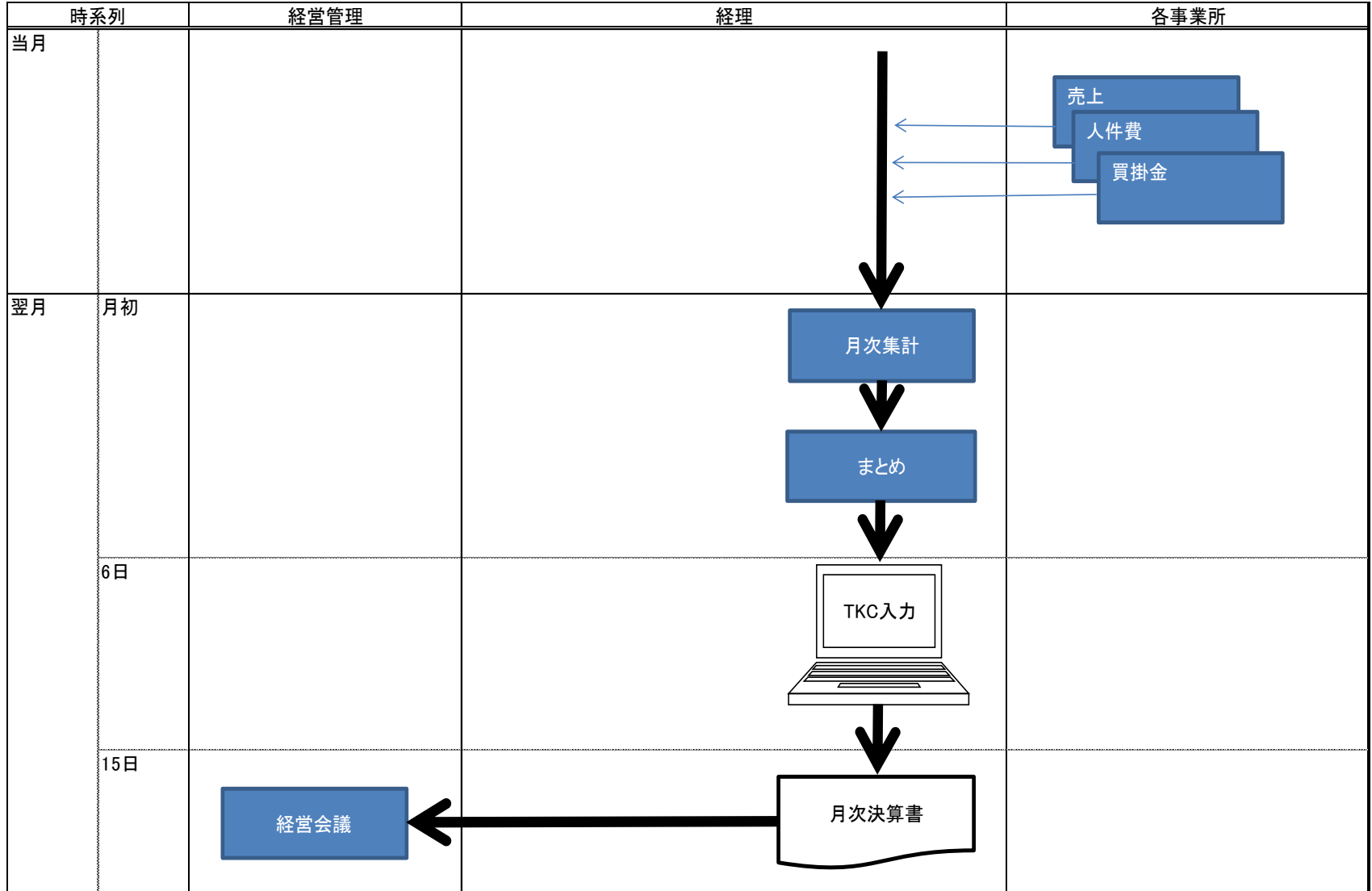
以下の問題点により、実行計画があいまいになってしまい、月次レベルの経営管理に事業所の対策実施状況が反映できていない



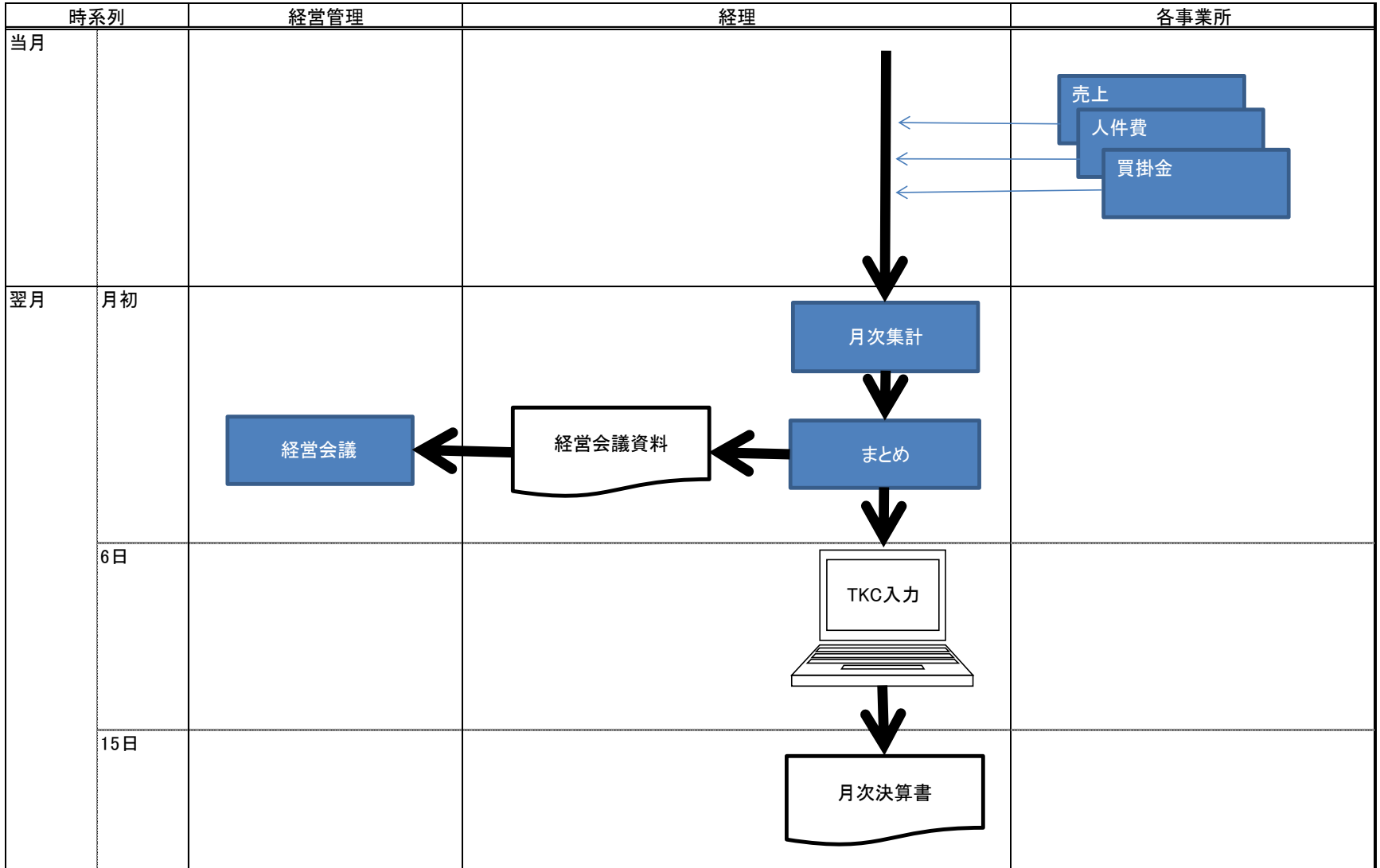
IV 月次予算のPDCA 全体像



経営会議までの業務フロー（現状）



経営会議までの業務フロー（改善後）



情報システムの改善提案

